

正福寺報

平成 24 年お盆号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 3 4 0

<http://shouhukuji.com/>

歩々是れ道場

正福寺住職 松原 行樹 ぎょうじゅ

「ほほこれどうじょう」と読みます。
「歩々」とは、歩きながら・一歩一歩という意味ですが、日常生活における行動と解釈することもできます。

「道場」とは、一般に仏道の修行をするところをいいます。

すなわち、「歩々は道場」とは、行動の一つ一つが仏道の修行であるということです。

仕事をするにしても、勉強にしても、遊びにしても、ウォーキングにしても、ただ漠然と行なったのでは身に付きません。そこに目的がないからです。一歩一歩進んでいくには、目的が必要で、その動作の一つ一つが道場ではないということなのです。

鎌倉時代中期の仏教説話集である

『沙石集』（しやせきしゅう）で無住和尚は、「一生は尽きれども、希望つきざるは、人の常の心なり」と記してあります。

命あるもの、それがやがて尽きてしまふことは、誰でも避けて通ることができません。「生老病死」という四苦にあるように、ずっと若くありたいと思います。が老いていきますし、元気でいたいと思っても、病に倒れることもあります。しかしその希望は尽きることがない、これが人の常住の心である、ということでしょう。

その希望が自己中心の欲であつたら欲望となります。しかし、目的を持って、自分も周囲も「よかった」と言えるようになれば、ご先祖からいただいたたつた一つの命の輝きがあるといえるのではないのでしょうか。

特別の修行をせずとも、日常生活から一歩一歩学んで参りたいものです。

施餓鬼法要会のご案内

平成二十四年八月二日（木）

午後二時～法話

龍源寺住職 松原信樹師

午後二時～法要

回向料 五〇〇〇円

塔婆二本 三〇〇〇円

出欠の有無を同封のはがきにて、
七月二十日までに返信ください。

＊当日お寺の駐車場はご利用できません。
やむを得ず、お車で来山をご希望の方は七月二十日迄にご連絡下さい。

＊当日、境内にて墓参用のお花をお
買い求めいただけます。ご希望の方
は同封のはがきの「買う」欄に○印
を付けてご返信下さい。
一对 一四〇〇円

施餓鬼法要会の準備に参加し

て下さる方を募集しています。

日時 七月二十八日（土）

時間 十時～十三時頃

（昼食含）

内容 内外掃除等

年齢・性別は問いません。

七月二十七日（金）までに

ご連絡ください。

坐禅会のご案内

毎月第一日曜

時間 十三時半～十五時頃

内容 坐禅と法話

会費二〇〇円 予約不要

※一月・八月は休会

編集後記

▼蒸し暑い日が続いておりますが、
いかがお過ごしでしょうか▼先般、
兄が住職を務める千葉県の佛母寺に
おいて、臨済宗妙心寺派の管長様と
お食事を共にさせていただきました
▼祖父母や父の葬儀・法要の導師も
お務めいただきましたが、八十歳を
越えても管長職という激務を日々こ
なしておられます▼その秘訣は三十
年継続されている「太極拳」だそう
です。「動と静」。静は坐禅で、動は
太極拳で心を統一する。動中でいか
に心を安定させるか▼忙しくなると
イライラしがちな小生も厳しい課題
を頂戴しました。「日々是学び」。色々
なものを吸収して精進して参ります
▼同封の施餓鬼に関する小冊子もお
読みいただけると幸いです▼上記の
如く、施餓鬼法要会の準備に参加し
てくださる方を募集しております。
何卒ご協力のお願ひ申し上げま
す▼施餓鬼法要会は八月二日
（木）です。ご家族揃ってお参りくだ
さい。お待ちしております（行）